



2025 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社モルフォ
代表者名 代表取締役社長 平賀 督基
(コード：3653、グロース市場)
問合せ先 取締役最高財務責任者 曾田 誠
(TEL. 03-6822-2629)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024 年 12 月 13 日に公表しました、2025 年 10 月期通期連結業績予想（2024 年 11 月 1 日～2025 年 10 月 31 日）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2024 年 11 月 1 日～2025 年 10 月 31 日）

	連 結 売 上 高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,700	380	410	320	61.23
今回修正予想（B）	3,300	40	60	△100	△19.09
増 減 額（B－A）	△400	△340	△350	△420	－
増 減 率（％）	△10.8	△89.5	△85.4	－	－
（参考）前期連結実績 （2024 年 10 月期）	3,300	257	298	301	58.60

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、第3 四半期までの進捗は、ロイヤリティ収入はスマートデバイス領域において、中国のスマートフォン向け売上が牽引した結果、1,402 百万円となり前年比 74 百万円の増加（前年同四半期比+5.6%）と好調に推移したものの、開発収入は、車載/モビリティ領域における顧客都合による開発計画が遅延し、来期以降の見通しとなったこと、また DX 領域における当社グループの株式会社モルフォ AI ソリューションズの大型案件の失注により、840 百万円となり前年比 153 百万円の減少（前年同四半期比△15.4%）と推移しました。第4 四半期についてはロイヤリティ売上が季節要因で伸びる傾向にあること、また開発案件の検収も集中致しますが、第3 四半期までの想定未達分をカバーするには到らず、当初の年間予想を下回る見通しであります。

連結営業利益、連結経常利益につきましては、当社グループの売上原価は研究開発型企業特有の固定費的要素が高く、売上に対する固定費割合が重く採算が悪化しております。親会社株主に帰属する当期純利益は、業績予想の修正を踏まえ繰延税金資産の見積を保守的に行った結果、法人税等調整額が増加し予想を下回る結果となりました。

これらグループ会社の業績は前回発表予想を下回る要因となりましたが、来期以降の戦略的事業領域への効率的なグループ運営体制を構築するための施策の1つとして本日「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」を公表いたしました。

以上